

平成28年3月7日

只見町議会議長 齋藤邦夫 様

総務厚生常任委員会委員長 大塚 純一郎

総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査事項

- (1) 行財政に関する調査
- (2) 民生に関する調査
- (3) 保健、福祉に関する調査
- (4) J R只見線の早期全線復旧に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査について
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 1月20日、1月27日、2月19日、3月1日
- (4) 出席委員 大塚純一郎委員長、石橋明日香副委員長、鈴木征委員、酒井右一委員、新國秀一委員、齋藤邦夫委員

3. 調査結果及び意見

委員会では、各所管課長から事務事業の進捗状況や課題等の説明を受け意見集約を行った。

今後も、それぞれの事務事業について、共通の認識を持ちながらスムーズな進展が図られるよう、調査活動を行うこととする。

(1) 行財政に関する調査

役場庁舎建設計画に関する件では、当局に対し議会の総意として提出した意見書の尊重が図られる様、今後も十分な意見交換を重ねながら、町民合意の得られる庁舎建設を進められたい。

(2) 民生に関する調査

蒲生区長より陳情のあった避難所施設整備の件につき、11月27日現地調査を実施した。現地では区長及び町担当課長等立ち会いの下、集落内での施設使用状況や課題等の説明を受けた。町当局においては、避難所の明確な基準を示すよう進められた

い。

(3) 保健、福祉に関する調査

高齢化が進む中、高齢者の社会参加や生きがい活動は大変重要である事から、当町におけるシルバー人材センターの設立運営について、継続して調査する事としたい。

(4) J R 只見線の早期全線復旧に関する調査

鉄道軌道整備法の改正、成立が J R 只見線全線復旧に向けての大きな後押しになることから、今後も町当局等との連携のもと引き続き要望活動等を行っていききたい。

以上